

これらの写真は、昨年10月16日に県上尾運動公園を起・終点として行われた「埼玉サイクリングフェスティバル」のものです。この催しはタイムを競うレースではなく、サイクリングの魅力を多くの人に知ってもらうために行われたもので、約5千人の来場がありました。

特集 自転車のまち“あげお” ステップアップ大作戦

市では、昨年3月「上尾市都市計画マスタープラン2010」を策定し、「質の高い居住環境と自転車のまち あげお」として、自動車に過度に依存しない「自転車のまち“あげお”」を目標に掲げています。

今後、市民・事業者・行政が連携した協働のまちづくりで、自転車のまちを実現するため、「自転車のまち“あげお”ステップ・アップ大作戦」をスタートします。

自転車で出掛けてみよう！

昨年の東日本大震災以来、自転車に乗る人が増えています。

自転車は風を切る爽快感が得られ、健康に良い有酸素運動が手軽にできることに加え、車や徒歩では見できない景色や場所と出合えることもあります。またCO₂（二酸化炭素）を排出しないエコ（環境に配慮した）な乗り物です。

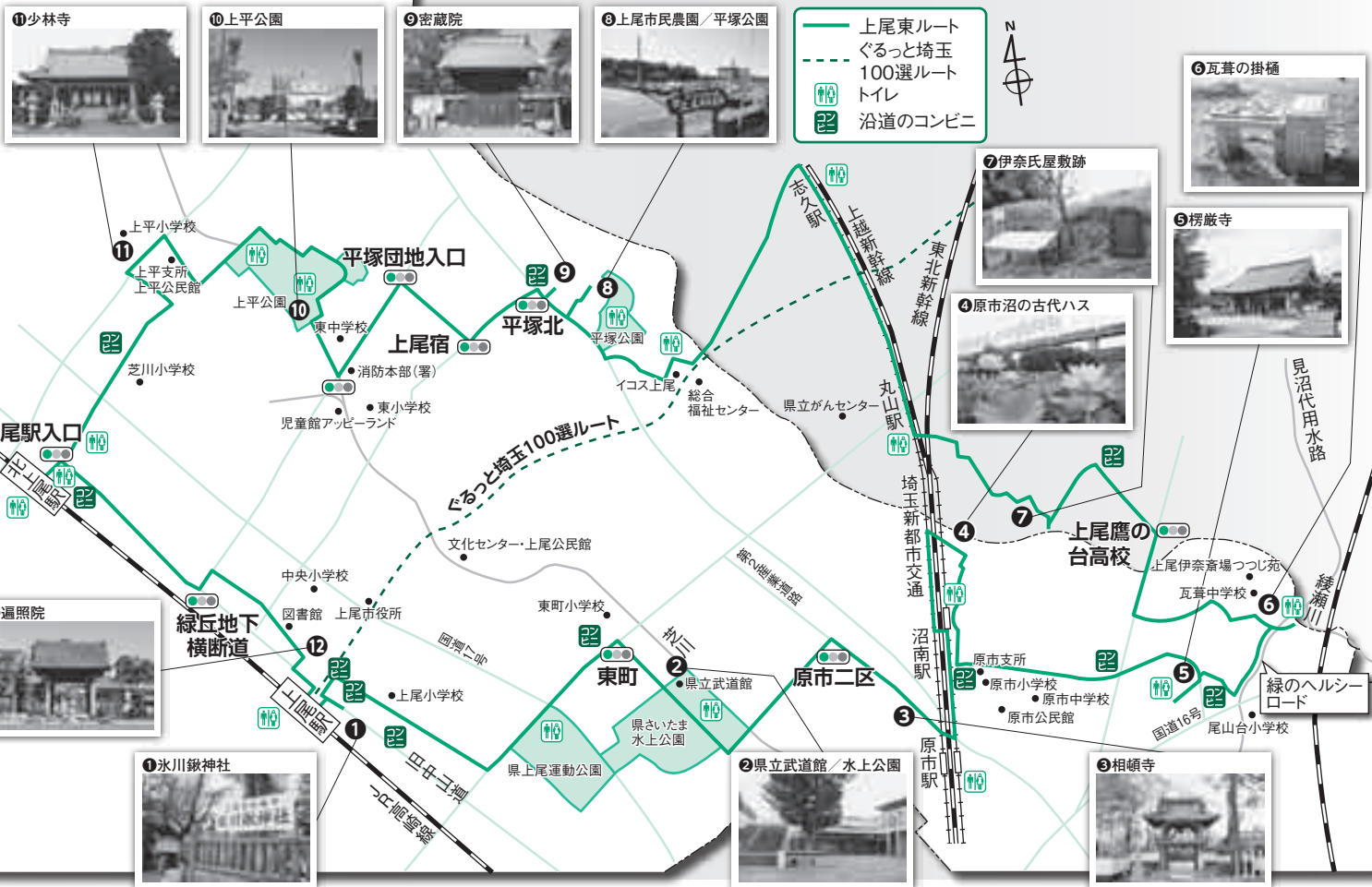
上尾は地形的に平坦で走りやすく、自転車に優しいまちです。市内には出荷台数の占める割合が全国1位の自転車製造の企業があり、近隣市町の小学生が社会科見学に訪れます。また市西側を走る「あげおサイクリングロード」は、週末になると多くのサイクリストでにぎわっています。

このように自転車に関わる人・物や企業、自転車に適した地形や環境など皆さんが気付いていない多くの魅力・財産がまだまだあります。

地域の活性化につながる可能性を秘めている自転車。乗ると子どものころのわくわくする気持ちを思い出させ、見える風景からは普段気が付かない店舗やまちの変化、四季の移ろいなどを感じさせてくれます。

陽気のいい季節、春風に誘われて、皆さんも自転車で上尾の魅力を探しに出掛けてみませんか。





『上尾サイクルマップ』を配布

東側コース・西側コースの2種類あり、市内の見どころが紹介されています。主な公共施設や埼玉県自転車・軽自動車商協同組合加盟の自転車店などで配布しています。

実際にコースを走ってみた皆さんにコメントを頂きました。



左から須賀さん、結城さん、飯島さん、篠田さん

- 上尾商工会議所青年部 2011フレッシュあげお
- 須賀まりかさん「草・街・風の匂いを感じながら、気持ちよく走ることができました」
- 結城麗礼さん「上尾にもこんな場所があるんですね。ちょっとした冒険気分です。」
- 篠田園子さん「普段自転車はあまり乗っていませんでしたが、はまりそうです」
- 案内人 プリヂェストンサイクル(株)
- 飯島誠さん「自転車のまち“あげお”をわれわれ企業も応援していきます」

その後、伊奈町を経由し上平地区に入ると市民の憩いの場として利用されている平塚公園(地図⑧)や上平公園(地図⑩)があります。平塚公園は秋にイチヨウ並木の紅葉が、また上平公園にはこれからの季節、このほりが雄大に空を泳ぎます(10ページ参照)。四季折々で違った魅力を見せてくれる東側のサイクリングコース。何度も出掛けてみたくなりました。

JR上尾駅東口をスタートし、お釜さまの愛称で親しまれる氷川鍛冶神社(地図①)を通り過ぎ、市街地を抜けて原市方面を目指します。街の中では分かりづらい曲がり角もありますが、迷いながら進むのも自転車の醍醐味です。普段は行かない路地に新しい発見があるかもしれません。伊奈町との境に位置する原市沼(地図④)は野鳥や湿生植物の宝庫で、7月中旬ごろに古代ハスが咲き誇ります。さらにルートを先に進むと「緑のヘルシーロード」です。ここは見沼代用水に沿って桜の並木が楽しめます。



原市地区の楞嚴寺



緑のヘルシーロード

東側
今昔のスポット！ 観て感激・走って爽快コース
25km

